

資 料

筑波大学農林技術センター八ヶ岳演習林の植物相補遺

堀 内 洋*・中 村 徹**

は じ め に

筑波大学八ヶ岳演習林のシダ植物以上の高等植物相については、「八ヶ岳・川上演習林植物目録¹⁾」(以下、「演習林目録」と呼ぶ)と、「筑波大学農林技術センター八ヶ岳演習林の植物相²⁾」(以下、「演習林植物相」と呼ぶ)の2つの報告がある。前者の「演習林目録」は、筑波大学の前身である東京教育大学時代の報告であるうえに、証拠標本の所在が不明であり、かつ各植物が八ヶ岳、川上のどちらの演習林に生育しているかが明記されていない。後者の「演習林植物相」は、それらの不備を補い、八ヶ岳演習林のより現状に近い植物相を記載するために作成された。

著者らは、1990年春と夏に八ヶ岳演習林の植物相を調査し、200点余りの植物標本を作成した。その中には、上の2つの報告に確認されていない植物21種や、「演習林目録」に記載があるが「演習林植物相」では確認されなかった植物10種が含まれていた。そこで今回は、それらの植物計31種をまとめ八ヶ岳演習林の植物相補遺として報告する。これで「演習林植物相」とあわせて、304種の高等植物の生育が確認されたことになる。

調査の際お世話になった黒田吉雄助手をはじめとする演習林の方々、スゲ属等の標本の同定をしていただいた筑波大学生物科学系路川宗夫技官に謝意を表します。

筑波大学農林技術センター八ヶ岳演習林所産高等植物植物目録補遺

一 凡 例 一

1. 本目録は、1990年5月31日～6月1日、8月6～9日の調査により得られた標本に基づく。
2. 本目録の科名の配列、和名、学名は「植物目録³⁾」を基に一部他^{4)～7)}を参照した。科内の配列は、学名のアルファベット順とした。また、必要に応じ和名の後にコメントを付けた。
3. 植物の同定は、文献^{4)～11)}を参考にした。
4. 種名の前の通し番号に [] を付した種は、「演習林目録」に記載されているが、「演習林植物相」で確認されなかった植物のうち、今回採集し、再確認できた植物である。
5. 証拠標本は、堀内が管理するが、一部を筑波大学農林技術センター八ヶ岳演習林事務所内標本庫および筑波大学標本庫に寄贈する予定である。

*筑波大学環境科学研究科 Master's Program in Environmental Sciences, University of Tsukuba

**筑波大学農林学系 Institute of Agriculture and Forestry, University of Tsukuba

ANGIOSPERMAE 被子植物

DICOTYLEDONEAE 双子葉植物

CHOLIPETALAE 離弁花類

Caryophyllaceae ナデシコ科

- 1 *Cerastium holosteoides* Fries var. *angustifolium* (Franch.) Mizushima ミミナグサ

Ranunculaceae キンポウゲ科

- 2 *Thalictrum aquilegifolium* L. var. *sibiricum* Regel et Tiling マンセンカラマツ

Rosaceae バラ科

- 3 *Agrimonia nipponica* Koidz. ヒメキンミズヒキ

Euphorbiaceae トウダイグサ科

- 4 *Euphorbia pekinensis* Hara var. *sinanensis* Hara シナノタイゲキ

Anacardiaceae ウルシ科

- 5 *Rhus trichocarpa* Miq. ヤマウルシ

Cucurbitaceae ウリ科

- [6] *Schizopepon bryoniaefolius* Maxim. ミヤマニガウリ

Araliaceae ウコギ科

- 7 *Aralia elata* (Miq.) Seeman var. *elata* タラノキ
[8] *A. elata* (Miq.) Seeman var. *subinermis* Ohwi メダラ

SYMPETALAE 合弁花類

Primulaceae サクラソウ科

- [9] *Lysimachia japonica* Thunb. f. *subsessilis* (F. Makekawa) Murata コナスビ

Rubiaceae アカネ科

- 10 *Galium pseudo-asprellum* Makino オオバノヤエムグラ

Labiatae シソ科

11 *Clinopodium multicaule* (Maxim.) O. Kuntze var. *latifolium* Hara ヒロハヤマトウバナ

[12] *Lycopus uniflorus* Michx. エゾシロネ

13 *Salvia lutescens* Koidz. var. *crenata* (Makino) Murata ケナツノタムラソウ

「演習林植物相」に記載されているナツノタムラソウはこのケナツノタムラソウと考えられる。ナツノタムラソウ (var. *intermedia* Murata) は本州（近畿地方，東海道，神奈川県）の暖帯に分布する植物である。

[14] *Stachys riederi* Chamisso var. *intermedia* (Kudo) Kitam. イヌゴマ

[15] *Scutellaria dependens* Maxim. ヒメナミキ

Scrophulariaceae ゴマノハグサ科

16 *Scrophularia kakudensis* Franch. オオヒナノウスツボ

Compositae キク科

17 *Artemisia japonica* Thunb. オトコヨモギ

18 *A. montana* (Nakai) Pamp. オオヨモギ

[19] *Carpesium triste* Maxim. ミヤマヤブタバコ

[20] *Cirsium nipponicum* (Maxim.) Makino var. *yatsugatakenses* (Nakai) Kitam. ヤツガタケ
アザミ

21 *Ligularia dentata* (A. Gray) Hara マルバダケブキ

22 *Saussurea kirigaminensis* Kitam. キリガミネトウヒレン

MONOCOTYLEDONEAE 単子葉植物

Liliaceae ユリ科

23 *Polygonatum involucreatum* (Franch. et Savat.) Maxim. ワニグチソウ

Gramineae イネ科

24 *Agrostis gigantea* Roth コスカグサ

[25] *Calamagrostis hakonensis* Franch. et Savat. ヒメノガリヤス

26 *Muhlenbergia curviaristata* (Ohwi) Ohwi var. *nipponica* Ohwi ミヤマネズミガヤ

Cyperaceae カヤツリゲサ科

27 *Carex capillacea* Boott ハリガネスゲ

28 *C. incisa* Boott カワラスゲ

- 29 *C. oxyandra* (Franch. et Savat.) Kudo ヒメスゲ
30 *Eleocharis wichurae* Bocklr. f. *petasata* Hara ミツカドシカクイ

Orchidaceae ラン科

- [31] *Tulotis ussuriensis* (Regel) Hara トンボソウ

引用文献

- 1) 東京教育大学農学部附属演習林：ハケ岳・川上演習林植物目録．東京教育大学農学部附属演習林資料 3：1～40, 1968
- 2) 中村 徹・石田光之：筑波大学農林技術センターハケ岳演習林の植物相．筑波大学演習林報告 1：21～62, 1983
- 3) 環境庁自然保護局編：植物目録1987．740pp, 大蔵省印刷局, 1988
- 4) 大井次三郎著・北川政夫改訂：新日本植物誌顕花編．1716pp, 至文堂, 1983
- 5) 長田武正：日本イネ科植物図譜．759pp, 平凡社, 1989
- 6) 杉本順一：改訂増補日本草本植物総検索誌Ⅰ双子葉編．871pp, 井上書店, 1978
- 7) 杉本順一：日本草本植物総検索誌Ⅱ単子葉編．630pp, 井上書店, 1982
- 8) 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫編：日本の野生植物草本Ⅰ．305pp, 平凡社, 1982
- 9) 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫編：日本の野生植物草本Ⅱ．318pp, 平凡社, 1982
- 10) 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫編：日本の野生植物草本Ⅲ, 259pp, 平凡社, 1981
- 11) 佐竹義輔・原 寛・亘理俊次・富成忠夫編：日本の野生植物木本Ⅱ．305pp, 平凡社, 1989